

厚生労働省
東京労働局発表
令和5年5月26日

担当	東京労働局職業安定部職業安定課 課長 森 貴 昭 課長補佐 二宮 由佳 電話 03-3512-1658 FAX 03-3512-1565
----	--

令和5年3月新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況を公表します (令和5年3月末現在)

東京労働局（局長 辻田 博）では、都内における「令和5年3月新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況（令和5年3末日現在）」を取りまとめましたので公表します。（資料）

求職者数が対前年同期比6.4%減少した一方、コロナ禍からの社会経済活動の再開に伴い、企業の採用意欲が回復していることから、求人数は同17.6%増加しました。この結果、求人倍率は同2.21ポイント上昇、内定率も同0.1ポイント上昇し99.7%とコロナ禍前の高水準に戻りました。

東京労働局及び都内ハローワークでは、現在も就職活動を続ける卒業生に対し、卒業後も引き続ききめ細かな就職支援を行い、全員の就職を目指します。

概要

	（カッコ内は前年同期比）
1 求人状況	
求人数は46,481人（17.6%増）	
求人倍率は10.79倍（2.21P増）	
2 求職状況	
求職者数は4,309人（6.4%減）	
（うち男子：2,774人（3.2%減）	女子：1,535人（11.7%減）
3 就職決定状況	
就職決定者は4,295人（6.4%減）	
（うち男子：2,769人（3.0%減）	女子：1,526人（12.0%減）
内定率は99.7%（0.1P増）	
（うち男子：99.8%（0.3P増）	女子：99.4%（0.4P減）

令和5年3月新規高等学校卒業者の求人・求職・就職状況 (令和5年3月末日現在)

・求人・求職の状況（上表）

卒業予定者の内、就職を希望する者（求職者数）は4,309人で対前年同期比6.4%と減少した。一方、求人数は同17.6%増加となる46,481人で、2年ぶりに4万人に達した。この結果、求人倍率は同2.21ポイント上昇し10.79倍となった。

・内定率の状況（上表・下図）

就職内定率は対前年同期比0.1ポイント上昇し99.7%となり、コロナ禍前の数値に戻った。

高校		① 卒業 予定者数	② 求職者数	③ ②のうち就職 決定者数	④ 求人数	⑤ 求人倍率 (④/②)	⑥ 就職内定率 (③/②)
合	令和5年3月卒	104,114	4,309	4,295	46,481	10.79	99.7
	令和4年3月卒	105,716	4,606	4,589	39,509	8.58	99.6
	対前年増減比	▲ 1.5	▲ 6.4	▲ 6.4	17.6	2.21 p	0.1 p
男	令和5年3月卒	51,564	2,774	2,769			99.8
	令和4年3月卒	52,359	2,867	2,854			99.5
	対前年増減比	▲ 1.5	▲ 3.2	▲ 3.0			0.3 p
女	令和5年3月卒	52,550	1,535	1,526			99.4
	令和4年3月卒	53,357	1,739	1,735			99.8
	対前年増減比	▲ 1.5	▲ 11.7	▲ 12.0			▲ 0.4 p

(注) ・卒業予定者数は、「求職動向報告(学報3号)」(令和4年5月15日現在:東京労働局調べ)による。

・求職者数は、学校又は安定所の紹介による就職を希望するものをいう。

・安定所で受理した求人状況と、高等学校から安定所に報告された求職・就職状況を取りまとめたもの。

3月末現在の求職・就職者数・就職内定率の推移(東京労働局)

